

# 10月3日（月）稲刈り

10月になりました。一年を72に分けるとか「水始めて潤る」という季節になりました。「田んぼの水を干し始める季節」という意味です。



春にタネをまいて5ヶ月、農家の方々が大切に育ててきた稲が田んぼで黄金色にいきいきと輝いています。稲が大好きなスズメも、このごちそうを食べたくてために田んぼの近くを飛び交っています。スズメの追い返すためにがんばってくれるのが案山子。10月は、稲とスズメと案山子がいろんな場所で見られます。

さて、一本の稲には、どれくらいの米粒が実っているか、知っていますか。

だいたい100～200粒だそうです。お茶碗いっぱいのご飯は、だいたい3000粒くらいなので、稲10本くらいのご飯を一度に食べていることになります。一粒だって残さずに食べたいですね。

食欲の秋。お米一粒一粒に、農家の方の大変な苦労があることを思いながら、いただきたいですね。

村越 新